



## 中野区長定例記者会見資料

- 1 中野サンプラザ3Dモデルデータのオープンデータ化
- 2 中野区デジタル地域通貨の愛称・ロゴマークの決定
- 3 児童館モデル事業の実施
- 4 学童クラブ待機児童対策の状況
- 5 常設プレーパークの設置に向けた試行
- 6 尿中ナトリウム・カリウム比検査による食生活改善アドバイス事業の実施
- 7 イベント等情報（別紙）

# I - ① 中野サンプラザ 3Dモデルデータのオープンデータ化

2023年7月に閉館となった中野サンプラザについて、文化財としてアーカイブ化するために各種計測を行い、中野サンプラザの内観及び外観の3Dモデルを作成しました。オープンデータとして、区民をはじめ誰もが利活用できるよう公開をします。

## ▼オープンデータとして公開するデータ

- (1) 外観・内観（エントランス、大ホール、チャペル、レストラン）の3Dモデル及び元画像データ、計測データ
- (2) 構造物等の形状を3次元で表現した3次元モデル

## ▼公開方法

東京都オープンデータカタログサイトへの掲載

## ▼公開開始日

2024年7月16日（火曜日）

# I - ② 中野サンプラザ 3Dモデルデータのオープンデータ化

## ▼ 3DデジタルモデルWebビューアの公開（内観3Dモデルのみ）

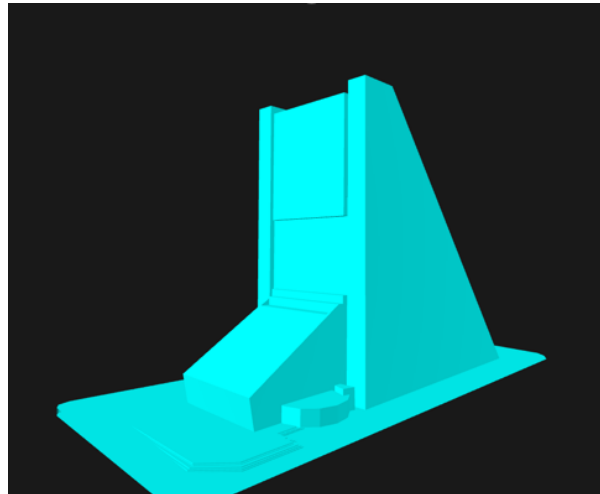
二次利用等を想定しない、中野サンプラザの3DデジタルモデルのWebビューアサービス（Matterport（マターポート））を公開する。

## ▼ 公開期間

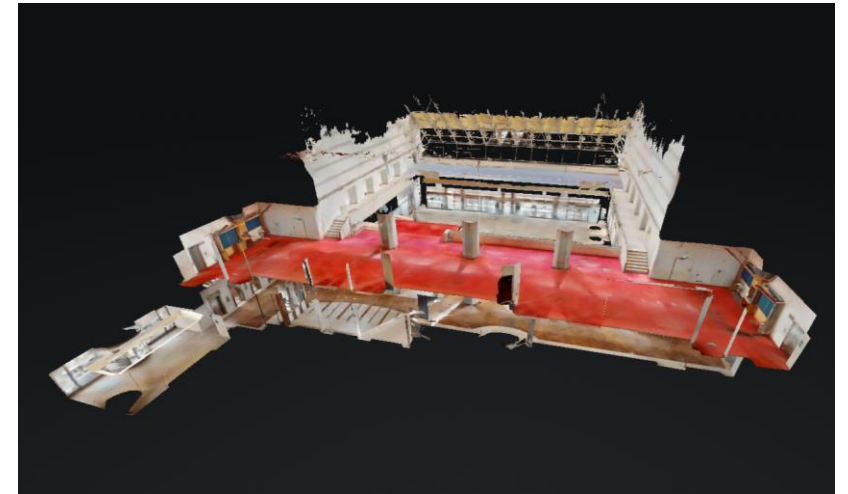
2024年7月16日（火曜日）～2027年3月27日（土曜日）



外観3Dモデル  
（点群データ）



BIM/CIMモデルの  
基となるデータ



内観3Dモデル

## 2 - ① 中野区デジタル地域通貨の愛称・ロゴマークの決定

区は、誰もがお得に、気軽に、楽しく利用できる、デジタル地域通貨事業を 11 月に開始します。区民、在勤者、在学者、来街者、すべての方にご利用いただける、区独自の「みんなでつくる地域通貨」にしていきます。

この一環として、愛称とロゴマークを公募し（愛称とロゴマークの公募は 23 区では初）、90 点の応募があった中から、愛称は「ナカペイ」に決定しました。



愛称とロゴマーク

### ▼ 「ナカペイ」に込めた思い・3つの「ナカ」

- ・ **中野区**の「ナカ」
- ・ つながり、広がる**仲**間づくりの「ナカ」
- ・ みんなで作る、広がり続ける**発**展途**中**の「ナカ」

### ▼ 提案者：中野裕貴（ゆうき）さん【中野区民・美大生】の思い

- ・ 誰にとってもわかりやすい愛称
- ・ 誰もが簡単に描けるシンプルなデザイン
- ・ 顔にも見えるデザイン

## 2 - ② 中野区デジタル地域通貨事業

### ▼今年度の達成目標（2025年3月末時点）

- ・ダウンロード数：9万ダウンロード以上
- ・加盟店舗数：1,000店舗以上

「ナカペイ」は、スマートフォンアプリを通じて簡単に利用でき、加盟店での支払いに使用できます。  
利用できる店舗やサービスを順次拡大していく予定です。

### ▼キャンペーン内容

- ・プレミアム率30% 例：5千円につき1,500円付与  
1セット（5千円）1人につき10セット（5万円）まで購入可能
- ・アプリダウンロードキャンペーン アプリをダウンロードした全員に500円付与
- ・加盟店の負担なし 今年度は初期費用、決済手数料、換金手数料ゼロ

### ▼今後のスケジュール

2024年8月～ 利用店舗の登録開始

9月下旬～ アプリケーションのリリース、アプリダウンロードキャンペーンの開始

10月 プレミアム付デジタル地域通貨の抽選販売申し込み開始

11月 中野区デジタル地域通貨事業の開始

2025年度 健幸（健康）に関するポイント事業を開始（予定）

今後さらに、区の施設利用や各種手続きの支払い、区の給付事業への利用に拡大（予定）

## 3 - ① 児童館モデル事業の実施

区は、子どもと子育て家庭を取り巻く福祉的課題や、多様なニーズに対応するため、児童館の機能強化を進めています。今後、区内に18館ある児童館を3類型（基幹型・乳幼児機能強化型・中高生機能強化型）に移行していくにあたり、子どもと子育て家庭の意見を反映した新たな運営モデルや利用ルールを確立するための「モデル事業」を開始しました。

### ▼モデル事業の対象

- ・ 城山ふれあいの家（中野1-20-4）
- ・ 朝日が丘児童館（本町2-32-14）

### ▼モデル事業の開始日

2024年6月24日（月曜日）

### ▼今後の児童館3類型

0歳から18歳までの子どもと保護者を対象とした児童福祉施設であり、これまでの児童館の機能・役割を基礎としながら、類型ごとの機能を強化していきます。

【基幹型】地域の身近な子どもの居場所・遊び場・交流の場であり、地域の子育て・子育ての拠点。

中学校区に1館の配置とし、区直営により運営。

【乳幼児機能強化型】乳幼児親子向け事業やイベントを充実。民間事業者への委託により運営。

【中高生機能強化型】中学生・高校生世代を対象とした事業を強化。民間事業者への委託により運営。

【問合せ】 子ども教育部 育成活動推進課長 鈴木 電話番号 03-3228-5648

### 3 - ② 児童館モデル事業の実施

#### 事業内容

#### (1)開館日の拡充

朝日が丘児童館について、毎週月曜日を開館する。

※祝日および年末年始は除く

| 施設名     | 現行           | モデル事業(6/24～)          |
|---------|--------------|-----------------------|
| 朝日が丘児童館 | 【開館日】火曜日～土曜日 | 【開館日】 <u>月曜日</u> ～土曜日 |

#### (2)開館時間の拡充

| 施設名      | 現行                 | モデル事業(6/24～)                            |
|----------|--------------------|-----------------------------------------|
| 城山ふれあいの家 | 【月～金曜日】<br>10時～18時 | 【月・火・木曜日】変更なし<br>【水・金曜日】10時～ <u>19時</u> |
|          | 【土曜日、学校休業日】10時～18時 | 学校休業日が水・金曜日の場合は、10時～ <u>19時</u>         |
| 朝日が丘児童館  | 【月～金曜日】<br>10時～18時 | 【月・火・木曜日】変更なし<br>【水・金曜日】10時～ <u>19時</u> |
|          | 【土曜日、学校休業日】9時～17時  | <u>10時～18時</u> ※水・金曜日は10時～19時           |

# 3 - ③ 児童館モデル事業の実施

## 事業内容

### (3) 類型ごとの機能強化

#### ▼城山ふれあいの家【基幹型】

- ・福祉的課題への対応
- ・子育てに関する相談や情報提供
- ・子育て支援活動を行う地域団体や個人の活動への支援の実施

#### ▼朝日が丘児童館【乳幼児機能強化型】

- ・乳幼児親子向けの事業やイベントの充実

### (4) 利用者ニーズを踏まえた運営ルール等の見直し

来館者への聴き取りやWEBアンケートを実施し、より子どもと子育て家庭の意見・ニーズを踏まえた運営ルールに改善していく。

## 4 学童クラブ待機児童対策の状況

区は、保護者の就労等で放課後に家庭で保護を受けられない子どもが、安全・安心に過ごせるよう学童クラブ事業を実施しています。昨今、女性の就業率の上昇などによる共働き世帯の増加に伴い、学童クラブの入所申込数は年々増加傾向にあり、区内の一部地域で待機児童が発生している状況です。今後も学童クラブの待機児童の解消を図り、誰もが安心して働ける環境づくりを進めていきます。

### ▼学童クラブ利用状況（2024年5月）

|            | 2024年度 | 2023年度 |
|------------|--------|--------|
| 定員数(A)     | 2,570  | 2,388  |
| 申込数(B)     | 2,437  | 2,385  |
| 登録児童数(C)   | 2,225  | 2,071  |
| (B)-(C)    | 212    | 314    |
| 保護者の私的な理由等 | 204    | 231    |
| 待機児童数      | 8      | 83     |

利用申込状況等を踏まえ、待機児童対策を講じ、待機児童数が大きく減少（前年比▲75人）

#### ▼待機児童対策

- ・民間学童クラブの誘致
- ・学童クラブの定員数増 等

## 5 - ① 常設プレーパークの設置に向けた試行

区は、子どもの自由にやりたいことができる遊びを実現し、多様な交流や体験を得られる地域の居場所として、常設プレーパークの設置に向けた取組を進めています。

2025年度の常設プレーパーク開設にあたり、2024年度に区立江古田の森公園内で試行的なプレーパークを実施し、子どもをはじめ保護者の方や地域の方の意見、利用実績等を踏まえ、工事や運営内容等を決定していきます。

### 意見聴取の概要

#### ▼試行を通じて聴き取る意見

2024年度の試行を通じて、主に、常設プレーパークの整備内容、運営内容についての意見を聴き取ります。実際にプレーパークを体験した利用者や地域の方の声を聴くことでより具体的な意見を聴き取り、整備・運営内容に反映していきます。

#### ▼これまでの意見

昨年度より、WEBアンケートやオープンハウス形式の説明会を通じて多様な意見を聴き取っています。

##### ▼主な意見

- ・江古田の森公園の豊かな自然環境を活かしながら子どもが自由に遊べる場を作ってほしい
- ・これをきっかけに区内にプレーパークがもっと増えてほしい
- ・子育てに悩んでいる保護者はたくさんいるので、気軽に集まれる場であってほしい

# 5 - ② 常設プレーパークの設置に向けた試行

## 実施内容

### ▼実施日

- ① 9月 6日(金) ~ 11日(水)
- ② 10月 15日(火) ~ 20日(日)
- ③ 11月 1日(金) ~ 6日(水)
- ④ 11月 19日(火) ~ 24日(日)

### ▼開設時間

- ① 10時 ~ 17時
- ② ~ ④ 10時 ~ 16時30分

### ▼実施ゾーン

中野区立江古田の森公園内の2か所（右図参照）

### ▼運営内容

- (1)遊び場の提供（水遊び、火起こし体験等）
- (2)乳幼児親子向け及び多世代交流事業の実施
- (3)子どもや保護者など、利用者からの意見聴取

### ▼中野区立江古田の森公園（江古田3-14）



## 6 - ① 尿中ナトリウム・カリウム比検査による食生活改善アドバイス事業の実施

日本は高血圧に起因する死亡率が高く、高血圧の予防や治療の一環として、「減塩」は重要な健康課題となっています。そこで、区民の方に健全な食生活習慣を身につけていただく啓発事業として、希望者に対して尿中ナトリウム・カリウム比検査(※)を実施し、分析結果に基づいた食生活改善アドバイスを行います。

### ※尿中ナトリウム・カリウム比検査

尿中のナトリウム・カリウムの比率を調べ、ナトリウム（塩分）とカリウム（野菜や果物等）の摂取バランスが適切かを可視化する検査。尿中ナトリウム・カリウム比の数値が低いほど、良好な食事（塩分が少なく、カリウムが多い食事）ができているということが分かる。

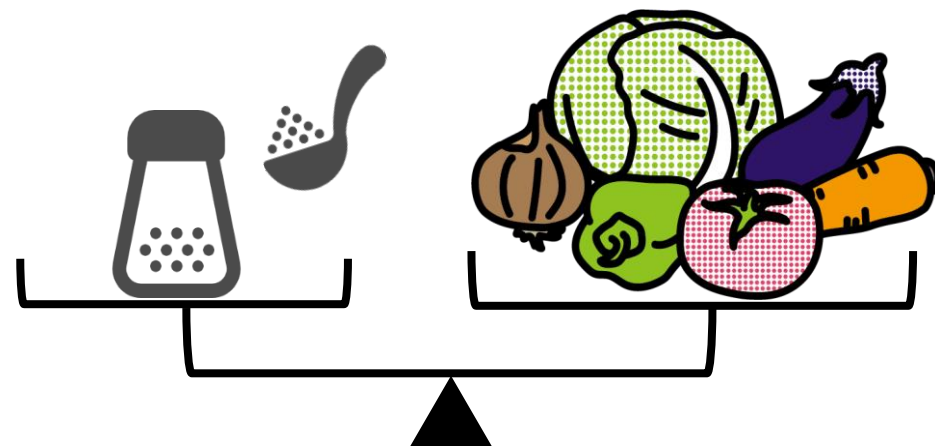
### 事業概要

#### ▼対象者

満18歳以上の中野区民

#### ▼対象人数

500名程度



# 6 - ② 尿中ナトリウム・カリウム比検査による食生活改善アドバイス事業の実施

## 事業概要

### ▼実施方法

#### (1)健康イベントの開催

イベント参加者で、検査を希望する方を対象に、尿中ナトリウム・カリウム比検査を実施する。  
検査結果は、食生活改善アドバイスと合わせて郵送にて通知する。

#### ▼イベント概要

【日時】 8月6日（火曜日） 13時～16時

【場所】 中野区役所 1階 ナカノバ

#### 【検査項目】

尿中ナトリウム・カリウム比検査のほか、握力測定・ヘモグロビン量測定・動脈血酸素飽和度測定・口腔機能測定などを実施。

※申込不要、参加費無料、人数制限なし。なお、尿中ナトリウム・カリウム比検査は、18歳以上の区民の方が対象。

#### (2)郵送検査の実施

希望者から申し込みを受け付け、尿検査キット等を郵送する（9月上旬から申込受付開始）。